

2017年2月13日

個人向け新安全運転支援サービス『ドライビング!』の提供

～すべてのドライバーの安心・安全をサポートする新しいテレマティクスサービス～

損害保険ジャパン日本興亜株式会社（社長：西澤 敬二、以下「損保ジャパン日本興亜」）は、ドライブレコーダーを活用した個人向けテレマティクスサービスの提供を2017年3月から開始します（サービス名：『DRIVING!～クルマのある暮らし～』、以下『ドライビング!』）。

『ドライビング!』は、これまでに培った損保ジャパン日本興亜の安全運転支援ノウハウを活用した、すべてのドライバーの安心・安全なカーライフを支える新しいテレマティクスサービスです。

1. 『ドライビング!』開発の背景

自動車の安全性能向上等に伴い、近年自動車事故は減少傾向にありますが、高齢者や若年層など依然として事故率が高い世代もあり、ドライバー自身による安全対策は不可欠な状況です。

こうした背景をふまえ、運転歴の浅い方や運転に不安を覚える方、高齢者やそのご家族に安心を提供することは損害保険会社の使命と考え、デジタル技術を活用した新たな安全運転支援サービスを開発しました。

損保ジャパン日本興亜はこれまで『スマイリングロード※1』、『ポータブルスマイリングロード※2』を提供し、デジタル技術を活用したテレマティクスサービスで約20%の自動車事故削減※3を実現してきました。そのノウハウを活かし、すべてのドライバーにさらなる安心・安全を提供し、「事故の無い社会」実現の一助となることを目指します。

※1 専用ドライブレコーダーにより安全運転を支援する法人向けサービス。

※2 スマートフォンを活用した個人向けカーナビゲーション&運転診断アプリ。

※3 『スマイリングロード』における実績。

2. 『ドライビング!』の概要（主な機能は別紙参照）

（1）仕組み

「安全運転支援機能」や「緊急メール発信機能」を搭載した通信機能付き専用ドライブレコーダーにより運転中の安心をサポートし、運転後は「安全運転診断」や「視機能トレーニング」で運転技術をメンテナンスいただき、楽しいカーライフをトータルサポートします。

(2) 特長

運転中のサポート ～「いつでも」安心～	①多機能ドライブ レコーダー	前方衝突アラートや緊急メール発信機能※を備えた多機能 ドライブレコーダーを提供し、運転中の“もしも”を サポートします。 ※緊急時にサーバーへメール発信を指示する通知機能を備えて います。
運転後のメンテナンス ～「いつまでも」安全～	②充実の運転診断 レポート	インフォグラフィック※を活用した充実の運転診断 レポートを提供します。走行データから分析したお客さま それぞれの運転特性に応じて、専門家監修のきめ細かい 最適な運転診断・アドバイス・運転技術の同年代平均との 比較を実施します。ドライバーの運転能力の変化が 把握可能です。 ※情報、データを視覚化し、本質をわかりやすく伝えるもの
	③独自の視機能 トレーニング	運転に欠かすことのできない“視覚”に着目し、北里大学 監修の視機能チェックおよび視覚と運転に関する トレーニングツールを独自開発しました。自宅のパソコン を使い日々のトレーニングなどでご自身の能力を自覚し、 安全運転に役立てることができます。

(3) 提供開始日（予定）

2017年 3月

申込み受付開始

2017年 4月

サービス提供開始（期間限定・先着5,000台）

※ 本サービスは2017年9月末終了予定です。2017年秋以降に
リニューアル予定です。

(4) 提供対象者

損保ジャパン日本興亜の自動車保険にご加入の個人のお客さま（無料でご提供します）

(5) 申込方法

専用のWEB申込ページからお申込みいただけます。

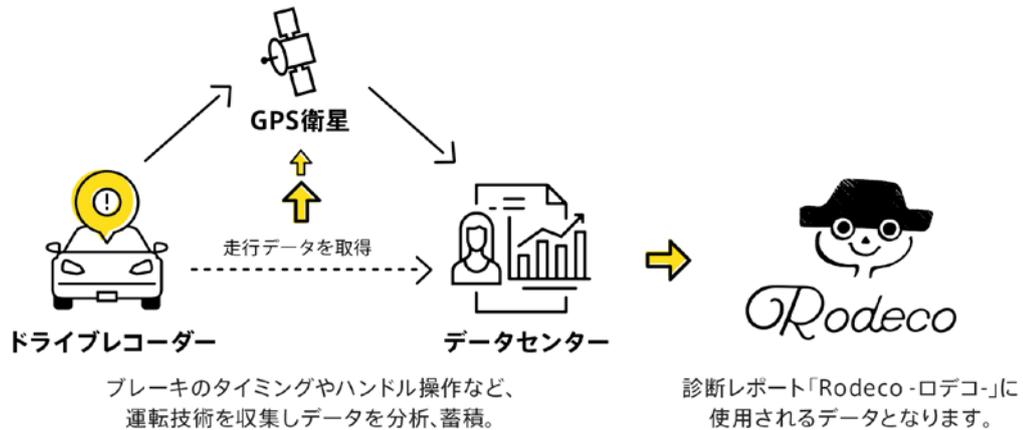
3. 今後の展開

損保ジャパン日本興亜は、従来からIoTなどの先進的なデジタル技術と、自社で培った事故防止ノウハウを活用し、お客さまにさまざまなサービスを提供しています。今後も、お客さまの安心・安全に資する商品・サービスを提供し、自動車事故の削減や高品質な事故対応を行うことで、安心・安全な社会を構築するための一助となることを目指します。

以上

【別紙】『ドライビング!』の機能概要

1. 仕組み



2. 主な機能

	機能	概要
運転中のサポート	ドライブレコーダー機能	<p>運転データと走行映像を記録します。ご契約者様専用WEBページで、走行映像や危険運転情報を確認することもできます。</p> <p><イメージ></p>  <p>※東芝製 (東芝クライアントソリューション株式会社製造)</p>
	安全運転支援機能	<p>同一車線を走行中の前方車両との衝突を回避または軽減するため、衝突の危険があると判断した場合、警告音でドライバーに注意喚起する「前方衝突アラート」を備えています。</p>
	緊急メール発信機能	<p>あらかじめご家族の携帯電話などのメールアドレスを登録しておくことで、緊急時にメールを送ることができます。</p>
運転後のメンテナンス	<p>運転診断機能 (運転診断レポート) - 5月から配信スタート</p>	<p>国内外で多くのインフォグラフィックを手がけている徳間貴志氏^{※1} 監修による見やすくデザインされた充実のレポートを、車をモチーフにしたオリジナルキャラクター“Rodeco (ロデコ)”がわかりやすく解説します。</p> <p>運転中の走行データを分析し、運転診断結果と日本自動車ジャーナリスト協会会長菰田潔氏^{※2} 監修のアドバイスやヒヤリハット検知した日時・地点をフィードバックすることで振り返りを促進します^{※3}。また専門家監修のコラムで運転の“なるほど”を提供します。</p> <p>※1 徳間貴志氏 「株式会社ポウルグラフィックス」代表取締役兼デザイナー。国内外の書籍や雑誌、WEB で多くのインフォグラフィックを制作。行政や大学、研究機関、企業広報、学校教科書、博物館など、多方面で情報の可視化に取り組む。2011年度「経済産業省：ツタグラ賞」受賞。</p> <p>※2 菰田潔氏 モータージャーナリスト。「日本自動車ジャーナリスト協会会長」「国土交通省検討委員会委員」「警察庁各種懇談会委員」等数々の肩書きを持つ。</p> <p>※3 毎月の診断結果を郵送します。</p>

	<p><診断レポートイメージ></p>  <p><Rodeco></p> 
<p>視機能トレーニング —5月からオープン—</p>	<p>視覚と運転に関するオリジナルツール。北里大学川守田拓志准教授※監修による、視覚機能の簡易チェックや、交通標識トレーニングなど視覚と運転に関するトレーニングを自宅のパソコンで実施することができます。</p> <p>※ <u>川守田拓志氏</u> 北里大学 医療衛生学部 視覚機能療法学 准教授 視能訓練士。眼光学、視覚情報学中心設計を専門に研究し、「眼から考える交通安全」等、視覚に関連した交通安全運動等にも取り組む。</p> <p><画面イメージ></p> 

※本サービスの詳細については以下のURLをご覧ください（3月1日開示予定）。

<http://www.sjnk.jp/kinsurance/driving/pc/>